

2023年度事業報告

主な経済動向

(1) 日本経済の動向

2023年の日本経済は、新型コロナの感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことにより、景気の自律的な循環を制約してきた要因が解消され、緩やかな回復基調を取り戻しました。GDPは名目・実質ともに過去最大水準となり、企業の業況感や経常利益は改善傾向が続いています。一方、その好調さが賃金や投資に必ずしも十分に結びつかず、個人消費や設備投資といった内需が力強さを欠く状況でもあります。

(2) 北海道経済の動向

本道経済においても、国内外の需要回復による輸出の伸びやインバウンド観光客の復調を受け、コロナ禍で抑えられていた経済活動が活発化し、その回復が加速しています。加えて、次世代半導体の生産を目指すRapidus株式会社の生産拠点立地や、GX投資に関するアジア・世界の金融センターの実現を目指す「Team Sapporo-Hokkaido」の発足など、北海道に世界中から注目が集まる一年となりました。しかし、足元では労働力人口の減少から幅広い業種で人材の確保に苦戦を強いられており、またウクライナや中東情勢、資源価格や物価動向など、不確実なリスク要因も存在しています。

(3) 北海道機械工業会の取組

このような情勢のもと、当会では、経済産業省や北海道などからの委託業務を受託して、関係機関や団体、会員の皆様との連携を図りながら、技術力や生産性の向上対策、受注拡大対策、技術系人材の育成・確保対策などの各種事業を展開して参りました。

特に、道内ものづくり企業の次世代自動車関連分野や航空宇宙産業関連分野への参入に向けて、EVをはじめとする電動化市場への参入を促進するセミナーや、航空機関連産業特有の品質管理や製造加工に関するノウハウなどを学ぶ技術講習会を開催するなど、会員企業が新たな分野へ事業を拡大するための各種支援に努めて参りました。

また、半導体関連産業分野に関しては、道内への半導体産業の集積や道内企業との取引強化のため、「次世代半導体産業プラットフォーム」や「北海道半導体人材育成等推進協議会」に参画し、半導体産業に係るその時々話題などを会員企業に情報提供したほか、次世代半導体をテーマとした技術セミナーを開催いたしました。ものづくり企業の現場改善に向けては、ものづくり企業に専門家を派遣して生産管理や品質管理といった課題の解決に向けた支援や、工程管理の基本や現場改善手法を学び生産性向上に役立てていただく在職者訓練などに取り組んでまいりました。

さらに、人手不足にある企業が多いことから、会員企業の求人情報を首都圏や関西圏などのUターン就職希望者に情報提供して、技術系人材を求めている会員企業への支援に努めてきたほか、理工系人材の道内ものづくり企業への就職を促進するため、工業高等専門学校や工業高校の生徒・保護者を対象に工場見学会や出前授業を実施するなどして、会員企業をはじめとする道内機械工業とその関連産業の発展に努めて参りました。

I. 諸会議等

会議名	開催日	内容
総会（定時）	2023年5月30日	・2022年度事業報告(案)・収支決算報告(案)の審議等 ・役員の一部改選等
理事会	2023年5月16日 2023年5月30日 2023年12月22日 2024年3月26日	・2022年度事業報告(案)・収支決算報告(案)の審議等 ・副会長・専務理事の選任 ・2023年度定時総会後の主な追加事業と収支予算の変更 ・2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)等の審議
正副会長 会議	2023年5月16日 2023年5月30日 2023年10月3日 2024年3月26日	・2022年度事業報告(案)・収支決算報告(案)の審議等 ・定時総会などの進め方について等 ・2023年度定時総会後の主な追加事業と収支予算の変更等及び支部長との意見交換 ・2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)の審議等 ・派遣元との懇談会
総務委員会	2023年5月10日 2023年10月23日 2024年3月19日	・2022年度事業報告(案)・収支決算報告(案)の審議等 ・2023年度事業計画及び収支予算の変更等 ・2024年度事業計画(案)及び収支予算(案)の審議等
受注拡大 対策委員会	2023年8月23日 2023年10月17日 2024年3月26日	・ラピダス社調達業務説明会 ・ほっかいどう受発注拡大商談会(札幌市) ・委員会会議(2023年度事業報告、2024年度事業計画)
交流推進 委員会	2023年8月23日 2023年12月12日 2024年3月26日	・北海道バイオ工業会・北海道発明協会と共催との合同視察会の開催 ①アイビック食品(株) ②福山醸造(株) ・北海道バイオ工業会・北海道発明協会との合同視察会の開催 ①(株)光合金製作所 ②北海道ワイン(株) ・委員会会議(2023年度事業報告、2024年度事業計画)

◎支部活動

	総会	例会・役員会	講習会 講演会	視察会 見学会	その他
札幌	5/30	例会:7/4 役員会:5/16	講習会:12/19	道内視察会 9/19 道外視察会 10/17~19	新年交礼会:1/29
小樽	6/29	役員会:4/19、5/17、9/11	講演会:11/11	10/16	支部長表彰:3/1 (小樽未来創造高等学校優秀生徒)
函館	5/13	例会:1/12 役員会:4/7、12/12	なし	なし	レクリエーション:10/14
室蘭	5/10	役員会:4/5	講習会:3/19	11/9	QCサークル北海道室蘭大会 (後援):10/13 北海道生産性本部室蘭地区支部 セミナー(後援):3/4
苫小牧	4/19	例会:未開催 役員会:3/12	講習会:11/14 講演会:4/19	なし	

	総 会	例会・役員会	講習会 講演会	視察会 見学会	そ の 他
空 知	5/12	例 会:8/25 役員会:4/12,7/10,8/9,11/24	講演会:8/25	10/12	
旭 川	5/17	役員会:2/21	講演会:1/31	10/26～29	親睦ゴルフ大会:7/29
北 見	6/2	例 会:なし 役員会:4/8	講習会:1/11～12, 2/26～27,3/22 講演会:10/11	なし	
帯 広	4/24	役員会:4/19	講習会:1/31～2/1, 2/20,2/22,2/27,3/27 講演会:3/26	11/8	発明相談会 (12回) (帯広発明協会共催)
釧 路	5/19	例 会:6/28,8/26 役員会:4/24,11/6	講習会:9/20,9/28	12/1	

II. 技術力向上対策事業

1. 企業化支援事業

(1) 自動車関連工業育成

- ① 地場企業の自動車関連産業への参入を促進するためのコーディネート機能を構築
- ② 取引希望企業等への情報提供

(2) 情報の収集提供及び業況動向調査の実施

- ① 行政等の機械工業振興策などの各種情報を収集し、会報やメールマガジン等で随時会員に提供
- ② 業況動向調査：会員企業の業況動向調査を実施(年4回)

2. 各種技術セミナー

(1) 2023ものづくり基礎技術セミナー「次世代半導体産業の現状」

- ① 日 時：2023年5月17日(水)15:00～17:10
- ② 会 場：北農健保会館 3F 大会議室(札幌市中央区北4条西7丁目)
*オンラインセミナー同時開催
- ③ 参 加 者：150名(オンライン参加者、講師、関係者含む)
- ④ プログラム：
 - 1)『半導体装置産業の動向～半導体・関連産業および日本製装置産業について～』
(一社)日本半導体製造装置協会 専務理事 渡部 潔 氏
 - 2)『北九州市での半導体産業振興活動の取組み』
(公財)北九州産業学術推進機構
グリーンイノベーション推進本部 半導体産業支援センター 産学連携担当部長
原田 英次 氏

(2) 2023ものづくり基礎技術セミナー in 釧路「ものづくりにおける生産性向上の進め方」

- ① 日 時：2023年9月20日(水)14:00～16:00
- ② 会 場：釧路工業技術センター 会議室(釧路市鳥取南7丁目2番23号)
- ③ 参 加 者：47名(講師、関係者含む)
- ④ プログラム：講 演「ものづくりにおける生産性向上の進め方」
講 師 堀口 敬 氏(堀口ビジネスコンサルティング 代表)

(3) 北海道機械工業会&室蘭工大 コラボによる高度技術セミナー
「半導体産業の現状と北海道における半導体ビジネスのあり方」

- ① 日 時 : 2023年12月19日(火)13:30 ~ 16:40
- ② 会 場 : 北農健保会館 3F 大会議室(札幌市中央区北4条西7丁目)
*オンラインセミナー同時開催
- ③ 参 加 者 : 110名(オンライン参加者、講師、関係者含む)
- ④ プログラム :
 - 1) 『半導体結晶成長や微細加工などの製造プロセス技術について』
室蘭工業大学 もの創造系領域 電気電子工学ユニット 准教授 植杉 克弘 氏
 - 2) 『半導体産業の現状』
認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ 理事 零 二公雄 氏
 - 3) 『北海道における半導体ビジネスのあり方』
株式会社 産業タイムズ社 事業開発部 部長/編集局 編集委員 甕 秀樹 氏

3. 第37回北海道技術・ビジネス交流会

- (1) 会 期 : 2023年11月9日~10日(2日間)
- (2) 会 場 : アクセスサッポロ
- (3) 交流会内容 : 交流商談会・技術情報展示会・ビジネスセッション
- (4) 出 展 数 : 302企業・団体・大学・研究機関(うち当会会員 12社・機関)
- (5) 入 場 数 : 22,942名

4. TPM事業及びQCサークル大会

- (1) (公社)日本プラントメンテナンス協会(JIPM)と共催で実施している「北海道モノづくり・保全研究会」は、設備管理等に関する情報交換・相互研鑽の場として、北海道住電精密株で(10/24 奈井江)開催しました。
- (2) QCサークル北海道支部大会(第6467回(7/21 室蘭)、第6494回(10/13 室蘭)、第6523回(2/7 千歳)及び全国大会(第6450回(5/25~26 札幌)が開催されました。当会が後援するとともに、当会のメルマガ等にて参加の呼びかけを行い、QC活動の普及に努めました。

5. 産業技術開発促進事業

技術の向上等を図るため、本部、支部、部会がそれぞれ次表のとおり積極的に技術講習会、講演会、セミナー、視察見学会等を開催しました。

○ 技術講習会

実施区分	開催期日	テ ー マ	講 師	受講者数
札幌支部	2023.12.19	半導体産業の現状と北海道における半導体ビジネスのあり方	室蘭工業大学 もの創造系領域 電気電子工学ユニット 准教授 植杉 克弘 氏 他 2名	会場・オンライン計 110名
室蘭支部	2024. 3.19	「室蘭市のGX産業創造戦略」	室蘭市産業振興課長 佐々木殉一 氏	10名
苫小牧支部	2023.11.14	移動工業試験場の開催 ①コストダウンの進め方 ②AIを活用した画像認識技術 ③道内産業に使えるロボット技術と 応用開発事例	①道総研 畑沢専門研究員 ②道総研 近藤主査 ③道総研 井川主査	18名

実施区分	開催期日	テーマ	講師	受講者数
北見支部	2024. 1.11 ～12	シーケンス制御による電動機制御技術研修会	ポリテクセンター旭川 職業訓練指導員 大森大地 氏	4名
	2024. 2.26 ～27	溶接技術者のための技術力向上研究会(基礎・専門コース)	北海道溶接協会北見支部技術委員 及び事務局員	4名
	2024. 3.22	マイコン制御の超入門編	北見工業大学 教授 星野洋平 氏	6名
帯広支部	2024. 1.31 ～2.1	クレーン運転(5t未満)特別教育講習会	(株)楠茂建設 代表取締役 (RST トレーナー) 楠茂 政則 氏	19名
	2024. 2. 20	自由研削砥石取替特別教育講習会	(株)楠茂建設 代表取締役 (RST トレーナー) 楠茂 政則 氏	13名
	2024. 2.22	粉じん作業特別教育講習会	(株)楠茂建設 代表取締役 (RST トレーナー) 楠茂 政則 氏	3名
	2024. 2.27	フルハーネス型墜落制止用器具使用作業特別教育講習会	(株)楠茂建設 代表取締役 (RST トレーナー) 楠茂 政則 氏	37名
	2024. 3.27	刈払機取扱作業安全衛生教育講習会	(株)楠茂建設 代表取締役 (RST トレーナー) 楠茂 政則 氏	11名
釧路支部	2023. 9. 20	ものづくりにおける生産性向上の進め方	堀ロビジネスコンサルティング 代表 堀口 敬 氏	47名
	2023. 9. 28	DX研究会	旭鉄工(株) 代表取締役 木村哲也 氏	52名
鉄骨部会	2023. 6. 5 ～6	建築鉄骨製品検査技術者学科講習会	北榮興業(株)工務部 工務課 課長 辻本 薫 氏 他	27名
	2023. 8.24 ～25	鉄骨製作管理技術者受験対策講習会(1級)	(株)北川組鉄工所 執行役員統括部長 水木 浩二 氏他	47名
	2023. 8.28 ～29	鉄骨製作管理技術者受験対策講習会(2級)	(株)オーエーテック 取締役工場長 澤野 将彦 氏 他	18名
検査部会	2023. 4.25 ～26	磁気レベル2(MT2)実技講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏 他	9名
	2023. 4.27 ～28	浸透レベル2(PT2)実技講習	札幌インスペクション(株) 部長 中島 博之 氏 他	8名
	2023. 4.25 ～28	超音波レベル2(UT2)実技講習	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏 他	15名
	2023. 6.13 ～14	磁気レベル2(MT2)事前トレーニング	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏 他	4名
	2023. 6.15 ～16	浸透レベル2(PT2)事前トレーニング	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏 他	12名
	2023. 6.20 ～22	超音波レベル2(UT2)事前トレーニング	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏 他	10名
	2023. 7.25	磁気レベル2(MT2)実技講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏 他	7名
	2023. 7.27 ～28	浸透レベル2(PT2)実技講習	札幌インスペクション(株) 部長 中島 博之 氏 他	12名
	2023. 7.25 ～28	超音波レベル2(UT2)実技講習	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏	11名

実施区分	開催期日	テーマ	講師	受講者数
検査部会	2023. 8.31 ～9.1	磁気レベル2(MT2)学科講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	4名
	2023. 9. 4 ～ 5	浸透レベル2(PT2)学科講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	6名
	2023. 8.29 ～30	超音波レベル2(UT2)学科講習	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏	16名
	2023.10.18	磁気レベル2(MT2)実技講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏 他	4名
	2023.10.19 ～20	浸透レベル2(PT2)実技講習	札幌インスペクション(株) 部長 中島 博之 氏 他	15名
	2023.10.24 ～27	超音波レベル2(UT2)実技講習	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏 他	12名
	2023.12.12 ～23	磁気レベル2(MT2) 事前トレーニング	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	5名
	2023.12.14 ～15	浸透レベル2(PT2) 事前トレーニング	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	6名
	2023.12. 5 ～7	超音波レベル2(UT2) 事前トレーニング	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏	10名
	2024. 1.17	磁気レベル2(MT2)実技講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	4名
	2024. 1.18 ～19	浸透レベル2(PT2)実技講習	札幌インスペクション(株) 部長 中島 博之 氏 他	15名
	2024. 1.16 ～19	超音波レベル2(UT2)実技講習	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏	8名
	2024. 2. 6 ～7	磁気レベル2(MT2)学科講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	2名
	2024. 2. 8 ～9	浸透レベル2(PT2)学科講習	(一社)北海道機械工業会 検査部会 技術顧問 阿部 道也 氏	3名
	2024. 2.14 ～15	超音波レベル2(UT2)学科講習	(株)札幌工業検査 課長 永井 克典 氏	11名
技術講習会等 合計			40回	635名

○ 講演会・セミナー

実施区分	開催期日	テーマ	講師	受講者数
小樽支部	2023.11.11	産学官情報交流会	北海道職業能力開発大学校 北海道小樽未来創造高等学校 進路指導の先生	5名
苫小牧支部	2023. 4.19	苫小牧市テクノセンターにおける 工業技術高度化の支援	苫小牧市テクノセンター 鈴木館長、齊藤主査、森本主査	24名
空知支部	2023. 8.25	ロボット導入時の基本的知識・技術 やロボットの未来等について	(株)ロボットシステムズ 代表取締役 覚張千万 氏	20名

実施区分	開催期日	テーマ	講師	受講者数
旭川支部	2024. 1.31	①流行に左右されないDX推進のポイント ②「高校生の進路及び就職状況」	①(株)DBPowers 代表取締役社長 有賀啓之 氏 ②旭川龍谷高等学校 進路指導部 教諭 松代峰明 氏	34名
北見支部	2023.10.11	「日本刀の科学～科学的合理性と機能美」 「日本刀の制作技術に見る「ものづくり」」	室蘭工業大学 名誉教授 臺丸谷政志 氏	50名
帯広支部	2023.11. 8	①「M&A～ケーススタディ」 ②「新NISA～内容と特徴について」	①フロンティアパートナーグループ 代表 井上 理 氏 ②みずほ銀行帯広支店 支店長代理 板垣祐美子 氏	20名
自動車 関連部会	2023.12. 1	狩猟業界のDX化で若手ハンターの活躍の機会を創出	(株)Fant 代表取締役 高野沙月 氏	25名
機械製缶	2023.11.27	田中賢介は、なぜ学校を作ったのか？ ～プロの世界で学んだ「田中学園流マネジメント」～	学校法人田中学園理事長 北海道日本ハムファイターズSA 田中賢介 氏	44名
検査部会 鉄骨部会 (共催)	2024. 3. 1	第44回「検査技術研究会」 (基礎講座/最新機器紹介)	・(株)双葉工業社 執行役員工場長 本間克己 氏 ・小池酸素工業(株) ・(株)キーエンス ・(株)北海道共創パートナーズ	63名
講演会 合計			9回	285名

○ 視察会・見学会

実施区分	開催期日	視察・見学先	参加者数
本部	2024. 1.22 ～25	国内視察会(関西・伊勢志摩) ①大阪府:岸和田製鋼(株)、岸和田ステンレス(株)、(株)岸鋼加工 ②和歌山県:花王(株)エコラボミュージアム ③三重県:廣瀬精工(株)	9名
札幌支部 (機械製缶 部会と合同)	2023. 9.19	道内視察会:①(株)ワールド山内、②中山機械(株)	27名
	2023.10.17 ～19	道外視察会(岐阜・愛知地区):①(株)森松工業 ②あいち航空ミュージアム ③トヨタ産業技術記念館	11名
小樽支部	2023.10.16	①岩見沢市:北海道セキスイハイム工業(株) ②千歳市:(株)FJ コンポジット	31名
室蘭支部	2023.11. 9	①石狩湾新港管理組合、②北海道電力石狩湾新港発電所	15名
空知支部	2023.10.12	石狩地区:①シンセメック(株)、②(株)中央ネームプレート製作所	12名
旭川支部	2023.10.26 ～29	新潟県燕市、三条市	14名
帯広支部	2023.11. 8	鹿追町バイオガスプラント視察	6名
釧路支部	2023.12. 1	釧路火力発電所視察会	27名
表面処理 部会	2024. 3.13 ～15	道外視察会(岡山県・広島県)①(株)ガルバ興業 ②柿原工業(株) ③光陽産業(株) ④倉敷ボーリング機工(株)	6名

実施区分	開催期日	視察・見学先	参加者数
鉄骨部会	2024.3.11 ～15	海外視察会(タイ王国・バンコク) ・M.C.S STEEL PUBLIC COMPANY LIMITED アユタヤ工場ほか	28名
電機電子部会	2023.11.15 ～17	道外視察会(熊本県・福岡県)①(株)マイスティア ②(株)オジックテクノロジーズ ③三菱電機(株)パワーデバイス製作所	6名
自動車関連部	2023.11.21 ～23	道外視察会(福島県)①福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R) ②福島再生エネルギー研究所(FREA) ③(株)デンソー福島 ④東京電力廃炉資料館(福島第一原発)	22名
視察会等 合計		13回	214名
技術講習会等 総計		62回	1,134名

Ⅲ. 受注拡大対策

1. 広域商談会等の開催

会員企業の受発注を拡大するため、「ほっかいどう受発注拡大商談会」を開催しました。

主催: (一社)北海道機械工業会、
(公財)北海道中小企業総合支援センター

開催日: 2023年10月17日

場所: 札幌市(札幌パークホテル)

参加企業	発注企業	48社 (内会員 8社)
	受注企業	80社 (内会員28社)
商談件数		331件
取引の可能性あり		276件
取引の可能性なし		55件

2. 次世代半導体産業プラットフォームへの参画

ラピダス社の調達業務に関して、会員企業の情報提供や各種取りまとめを行いANIC(一般社団法人北海道新産業創造機構)との連携を図っています。

3. 北海道自動車産業集積促進協議会への参画

道内企業の自動車関連産業への参入促進を図るため、当協議会に参画し、共同事業の実施や運営協力を行いました。

4. その他の事業

(1)ホームページの整備

①トップページのアクセス件数: 24,167件 (月平均 2,014件)

[前年度比:月平均186件(約8.5%)の減少]

②アクセスユーザー(6,956人)の地域別上位

■国別

[1位]日本 6,022人(86.6%) [2位]アメリカ 396人(5.7%)

[3位]ポーランド 371人(5.3%)

■ 都道府県別

[1位]北海道 47.2% [2位]東京 24.2% [3位]大阪 3.7%

(2)メールマガジンの発行

機械工業会会員企業をはじめ関係機関、団体等に対し、メールマガジンを概ね週に1回送信し、ものづくり関連の企業経営に役立つと思われる幅広い各種情報や、機械工業会が取り組む事業の情報などを提供しました。

■ 年間発行件数48回 (送付アドレス件数:962件/回)

(3)Facebook ページの運営

SNS(ソーシャルネットワークサービス)の普及を踏まえ、北海道機械工業会のアカウントを作成し平成29年8月より記事の投稿を実施しました。ホームページと連動した投稿により、情報発信の迅速化、効率化を図ることができました。

<https://www.facebook.com/HokkaidoKogyokai/>

(4)展示商談会への出展

道外の展示商談会に出展し、当会の会員企業の紹介や事業のPRを行いました。

「ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2023」

開催日：2023年11月22日(水)～23日(木)

会場：ビッグパレットふくしま

主催：福島県

IV. 交流推進事業

(一社)北海道バイオ工業会、(一社)北海道発明協会との交流事業

(一社)北海道バイオ工業会及び(一社)北海道発明協会との共同開催で、下記内容の視察会を開催しました。また、今年度から**視察後の交流懇談会が復活**しました。

開催日：2023年8月23日(水) 13:00～17:00 (懇親会 17:30～19:30)

参加者：27名(当会16名、バイオ工業会6名、発明協会5名)

視察先：① アイビック食品(株)

② 福山醸造(株)

開催日：2023年12月12日(火) 13:00～17:30 (懇親会 17:30～19:30)

参加者：30名(当会21名、バイオ工業会4名、発明協会5名)

視察先：① (株)光合金製作所

② 北海道ワイン(株)

V. 人材確保対策事業

北海道発明工夫教育連盟の取組に参画したほか、「北海道プロフェッショナル人材センター協議会(事務局:北海道プロフェッショナル人材センター)」や「北海道若年技能者人材育成支援等事業連携会議(事務局:北海道職業能力開発協会)」、「北海道で働こう応援会議(事務局:北海道新聞社)」の取組に参加しました。

人手不足が深刻化する中、会員の求人情報を当会のHPにアップし、全国に情報発信するとともに、求人情報誌を作成し、UIターン・移住イベントや「NPO法人ふるさと回帰支援センター」(東京都)などを通じて、当会の求人情報を提供する取組を実施しました。

VI. 労働管理意識の高揚

労務管理等に関する各機関・団体等が実施する研修会やセミナー等の情報を、会報やメールマガジン等により、随時会員に提供しました。

VII. 異業種交流活動の促進

機械工業会に事務局を置いている異業種交流団体の活動

団体名	会議・会合名	開催期日
TCプラザ'21	総会	5/30
	例会	9/26、12/6
	視察会	6/26～28

VIII. ポリテクセンター北海道委託事業の実施

事業名:2023年度「生産性向上支援訓練」

委託期間:2023年7月6日～7月20日

(独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構(ポリテクセンター北海道)と連携し、生産性向上支援のための訓練を開催しました。

本年度は、「工程管理入門」をテーマとして、実際の動画・事例を交えながら工程管理の基本や現場改善手法等を学び、自社の現場での生産性向上に役立てていただく内容を実施しました。

■ 訓練実施内容

訓練コース : 生産性向上支援訓練

コース名 : 「わかる!使える!即実践! 工程管理入門」

講師 : 堀口 敬 氏(堀口ビジネスコンサルティング代表)

日時 : 2023年7月6日(木)、13日(木)、20日(木) 13:30～17:30

場所 : 北海道職業能力開発促進センター(ポリテクセンター北海道) 1階 大会議室

受講者数 : 16名

訓練の概要 : ① 工程管理の基本 ～生産計画作成の演習～

② 現場改善 ～動画を見ながらの現場改善演習～

③ 生産性を上げる ～様々な事例を使つての生産性分析演習～

IX. 国・北海道委託事業の実施

事業名:ものづくり産業分野人材確保支援事業(専門家派遣、成功事例創出)

実施期間 2023年5月17日～2024年3月1日

1 事業の目的

本事業は、本道のものづくり産業の中核となる自動車産業等への技術力支援を図ると共に、関連するものづくり産業の振興についての支援に取り組むことを目的としています。

また、こうした専門家の派遣により、新規参入や生産性の向上、販路拡大などに繋がった事例を広く周知する成果発表会を開催することで、経営者の参入意欲喚起を図り、道内ものづくり産業全体の競争力の底上げにつなげ、良質で安定的な正社員雇用の創出及び定着を図ることを目的とします。

2 事業の概要

本事業では自動車産業や食品機械産業への参入を目指す道内企業の課題に対して、自動車関連産業や道内ものづくり産業に精通し、関連技術の目利きができる「技術力強化マネージャー」と自動車関連企業OBなどの技術専門家による「技術力強化エキスパート」がチームを組み、企業の課題解決に向けた取り組みを、戦略的、かつきめ細やかに支援します。

(1) 技術力強化エキスパートによる企業派遣指導

派遣にあたっては、企業からの様々な技術ニーズをマネージャーが整理した後、的確な技術を有したエキスパートを選任し、直接企業の現場に派遣し、QCD対応力、生産性向上、技術・製品開発力の強化、さらに顧客企業へのアプローチ力の強化、また自動車関連産業や食関連機械分野への参入に係わる技術力の強化について技術指導を行いました。

(2) エキスパート利用企業の調査、掘り起し

派遣企業の新規掘り起こしについては、関連する企業への訪問調査や課題の把握を行うとともに、当会が主催する商談会、セミナー、研修会などの機会を利用し、リーフレットの配布や事業紹介を行い周知に努めました。

(3) 技術力強化成果発表会の開催

本事業では、得られた成果を道内ものづくり企業にフィードバックして、経営者の意欲喚起を図り、更なる事業展開を図ることを目的に「成果発表会」を札幌市内にて開催しました。

事業概要の説明、当事業エキスパートによる基調講演、さらに当エキスパート派遣事業を利用した3企業による成果発表を行いました。

2023年度 成果発表会「エキスパート支援による 製品開発及び現場カイゼン」

日時：2024年2月8日（木） 14：00～16：10

場所：ジョブキタプラザ 6階 会議室

参加者：合計 51名

（会場参加者 30名：関係者、エキスパート含む、オンライン 21名）

内容：

- 1) 基調講演 「道内ものづくり企業へのカイゼンのすすめ」
技術力強化エキスパート 石坂 明 氏

2) 成果発表

<テーマ>

① 「家族と寝られるワイドな寝袋」

② 「属人化している業務の改善」

③ 「超合筋(スミス&ハーフラック)の開発」

<発表企業>

(株)三裕

(株)ホクエイ カスケード工場

(株)エスピー工研

3 成果

QCD対応力、生産性向上、製品開発などに対応する10名の技術力強化エキスパートを登録し、企業の要望に合わせて適任者を選任し派遣指導を行いました。エキスパートとマネージャーで構成されたチームによる派遣指導の実施状況は、企業数17社、延べ134回の派遣実績となっています。本年度実施した業種は、金属製品製造業が9社、生産用機械器具製造業が2社、非鉄金属製造業が1社、輸送用機械器具製造業1社、その他の製造業が4社となっています。

事業名:ものづくり産業分野人材確保支援事業(UIターンイベント出展・ものづくり現場見学等)
実施期間 2023年5月23日 ~ 2024年2月29日

1 事業の目的

人材不足が深刻化する中、大学生・高専生・高校生の新規学卒者や一般求職者を対象とした道内のものづくり産業の企業見学会や出前授業を開催するとともに、道外UIターン相談会などのイベントにも参画・出展し、ものづくり産業が就職先の選択肢になるよう人材の確保を図ることを目的とします。

2 事業の概要

(1) 求人情報誌の作成

UIターン希望者に会員企業等から提供のあった求人情報を元に「求人情報誌」を作成し、道外UIターンイベントなどで配付しました。また、初版が好評であったことから掲載企業を増やして第2版を作成し、北海道庁の各道外事務所や東京・大阪のふるさと回帰支援センターへ配付しました。

【第1版】2023年10月発行 / 掲載企業数 53社 / 部数 300部

【第2版】2024年1月発行 / 掲載企業数 64社 / 部数 200部

(2) UIターン等のイベント出展

道内ものづくり企業への就業を図るため、東京都内などで開催されるUIターンイベントに出展し、来場者の相談内容に応じて、関連企業の業務内容等を情報提供しました。

① 北海道移住・交流フェア2023 大阪会場

日 時 : 2023年10月14日(土)

場 所 : OMM展示ホール

来場者数 : 436名

② 北海道移住・交流フェア2023 東京会場

日 時 : 2023年11月11日(土)

場 所 : 東京交通会館

来場者数 : 683名

(3) 工場見学会の実施

工業高校生や新規学卒者等の進路に大きな影響力を有する進路指導教師等のほか、一般求職者を対象にもものづくりの現場見学を実施し、道内のものづくり産業の「現状」を正しく理解してもらう機会を提供しました。

① 北海道札幌琴似工業高等学校

日 時 : 2023年11月14日(火)

見学場所 : 日本製鉄(株)北日本製鉄所(室蘭市)

日鉄テックスエンジ(株)室蘭支店(室蘭市)

参加者数 : 生徒45名、教員4名

③ 旭川工業高等専門学校

日 時 : 2023年12月11日(月)

見学場所 : 東芝ホクト電子(株)(旭川市)

参加者数 : 生徒35名、教員2名

② 北海道札幌工業高等学校・

北海道札幌琴似工業高等学校保護者・教員

日 時 : 2023年11月24日(金)

見学場所 : 伊藤製缶工業(株)(札幌市)

札幌ボデー工業(株)(札幌市)

参加者数 : 保護者15名、教員3名

④ 北海道帯広工業高等学校

日 時 : 2023年12月18日(月)

見学場所 : 東洋農機(株)(帯広市)

バナソニックスイッチングテクノロジー(株)(帯広市)

よつ葉乳業(株)十勝主管工場(音更町)

参加者数 : 生徒34名、教員3名

⑤ 一般求職者

日 時 : 2023年11月29日(水)
見学場所 : 寿産業(株)発寒工場(札幌市)
(株)池田歯車製作所(札幌市)
参加者数 : 退職予定自衛官など(14名)

⑥ 一般求職者

日 時 : 2024年1月19日(金)
見学場所 : 月島機械(株)室蘭工場(室蘭市)
日本製鋼所M&E(株)室蘭製作所(室蘭市)
参加者数 : 退職予定自衛官など(17名)

(4) ものづくり企業の従業員による出前授業の実施

ものづくり企業の社員等が講師となり、高校生等にもものづくりの魅力ややりがいを伝える出前授業を行った。

① 北海道北見工業高等学校

日 時 : 2023年12月14日(木)
協力企業 : (株)ダイナックス(千歳市)
いすゞエンジン製造北海道(株)(苫小牧市)
対 象 者 : 電子機械科1年生～3年生 計103名
担当教員

② 北海道函館工業高等学校

日 時 : 2024年1月24日(水)
協力企業 : (株)菅製作所(北斗市)
インターステラテクノロジズ(株)(大樹町)
対 象 者 : 電子機械科1年生40名、2年生38名
担当教員

(5) ものづくり展示会「北洋銀行ものづくりサステナフェア2023」の見学会

大学生、高校生など卒業後道外に流出する理由の一つに、生徒・学生が道内のものづくり企業について知る機会が不足していることが学校側から指摘されていることから、札幌近郊の企業が出展した「北洋銀行ものづくりサステナフェア2023」展示会を見学し、職業体験を通して、「仕事の楽しさ・やりがい」、「地元企業の魅力」を知って貰う取組の一環となりました。

日 時 : 2023年7月20日(木)
場 所 : アクセスサッポロ
参 加 校 : 札幌琴似工業高等学校、札幌国際情報高等学校 計143名

**事業名:航空機関連産業雇用創造・クラスター拡充事業
(技術講習会、専門個別研修、相談支援)
実施期間: 2023年5月23日 ~ 2024年2月27日**

1 事業の目的

本事業は、将来的に大きな需要拡大が見込まれる成長産業である航空機関連分野への参入を促進するため、新規参入を目指す企業の従業員向けの技術講習会、国際的な認証取得や課題解決等のための専門家派遣、専門家による相談支援等を行い道内ものづくり産業の競争力向上を図ることを目的としています。

2 事業の概要

(1) 技術講座開催

本講座では、参入に関心のある企業を対象に、航空機部品向けの高度な加工技術や生産管理等に関する講習会を全3回の技術講座シリーズで実施しました。

1) 第1回技術セミナー「航空機産業の最新動向」

開催日: 2023年8月29日(火) 14:45 ~ 16:45
会 場: 株式会社ワールド山内 新5工場 (北広島市大曲工業団地4丁目3-33)
*オンラインセミナー (Zoom 配信) 同時開催
講 師: エアロコーチ 代表 宮 修一 氏

株式会社オオナガ ゼネラルマネージャー 石田 孝行 氏

参加者：41名（講師・事務局関係者を含む）

プログラム：第1部 講演「航空機産業の最新動向」

1. 航空機産業の動向
2. 国内外取引先候補
3. 取引先候補が皆様に求めるもの
4. 商談や契約取得に向けたキーポイント

第2部 株式会社ワールド山内 会社概要説明 及び 航空機工場（新5工場）の見学

2) 第2回技術セミナー「航空機産業の現状と参入に向けた認証取得について」

開催日：2023年10月18日（水）14:00～15:30

会場：北農健保会館 3階 特別会議室 *オンラインセミナー（Zoom 配信）同時開催

講師：名古屋品証研株式会社 品質ソリューション部

部長 古郡（ふるごおり） 秀一 氏

参加者：26名（講師・事務局関係者含む）

プログラム：1. 名古屋品証研株式会社について

2. 航空機産業の状況
3. 航空機産業参入への認証取得の必要性

3) 第3回技術セミナー「航空機産業における板金加工技術について」

開催日：2023年11月14日（火）14:00～16:00

会場：株式会社中央ネームプレート製作所 石狩第6工場（石狩市新港西3丁目749-4）

講師：株式会社 アマダ 特販推進部 守屋 英幸 氏

参加者：27名（講師・事務局関係者含む）

プログラム：1. 講義「航空機業界における板金加工技術について」

2. ㈱中央ネームプレート製作所 会社概要説明
3. ㈱中央ネームプレート製作所 第3工場 及び 第6工場の見学

(2) 認証取得等の支援

大手重工出身の専門家に委嘱し、JISQ9100の取得支援を2社行ないました。

1) 専門家：大手重工出身の専門家

2) 支援企業：①㈱中央ネームプレート製作所（札幌市）

②㈱ワールド山内（北広島市）

(3) 相談支援

1) 企業訪問によるヒアリング

相談支援の一環として、道内航空機関連産業企業の課題調査のため、20社に対し企業訪問によるヒアリングを実施しました。航空機関連産業への事業転換や経営多角化といった自社課題の見える化や、航空機関連産業における品質管理の水準に対応するための生産工程のデジタル化、業界特性や道外企業の動向に関する知識不足などの課題に対して、適切なアドバイス等を行いました。

2) 専門家派遣による助言・技術指導

企業訪問によるヒアリング結果をもとに、道外航空機関連企業等の専門的な知見が必要と思われる事例（延べ8社）に対して、専門家4名の派遣を行いました。各企業の課題内容に応じて効果的な助言・技術指導を行うことができました。

3) 道外航空機関連産業企業へのヒアリング

道内企業訪問時等に情報提供を行う際の基礎資料とするため、道外企業を2社訪問し、航空機関連産業での必要条件（加工技術、品質管理、技術等）や発注ニーズ等に関するヒアリングによる情報収集を実施しました。

3 成果

技術講座では、航空機関連品質保証研修機関や航空機メーカーのOB、工作機械メーカーの技術者などに講師を依頼し、企業・産業支援機関を中心に延べ94人（オンライン参加を含む）の参加があり今後の参入に向けた支援を行うことができました。また、JISQ9100の認証取得の支援を行い、道内企業2社へのコンサルタント業務を実施した結果、㈱ワールド山内が2023年9月に認証取得することができ、㈱中央ネームプレート製作所も、2024年5月に認証取得予定となっています。さらに、延べ8社に4名の専門家を派遣し、航空機産業への参入や受注拡大等に向けて、アドバイスをを行いました。今後、指導を受けた企業のステップアップが期待されます。

本事業で支援した企業に対しては、ニーズに応じた支援を関係機関と連携しながら引き続き行い、本格的な参入まで支援していくことが重要と考えています。

事業名:カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業

(地域支援拠点運営事業)

実施期間 2023年4月21日 ~ 2024年3月29日

1 事業の目的

自動車業界は、CASEと呼ばれる技術潮流の変化、2050年カーボンニュートラル宣言に伴う電動化の加速という急激な環境変化にさらされており、これに伴って、中堅・中小自動車部品サプライヤー、特にエンジンやトランスミッション周りのサプライヤーが、電動車向けの部品製造等の新分野に挑戦するといった「攻めの業態転換・事業再構築」の必要性が高まっていることから、自動車産業集積地域においてサプライヤーの経営状況に応じた伴走型の支援を行い、サプライヤーの業態転換・事業再構築を促進します。

2 事業の概要

(1) 相談窓口「北海道次世代自動車相談センター」の設置・運営

サプライヤーが製造する部品の品目や、現在の経営状況、技術的な強み・弱み、業態転換に向けた検討状況・抱えている課題、サプライヤー自身が考える業態転換の方向性等の情報をヒアリングし、サプライヤーの課題分析を行いました。分析後、検討状況に応じて、現地研修・セミナー等への誘導などの適切な支援策を提供しました。

- 開設時間：平日9時～17時
- 対応方法：メール、電話、Webフォーム
- 相談件数：31件（30社）

(2) 企業ヒアリング、専門家派遣の実施

自動車部品サプライヤーの現状把握およびサプライヤーの次世代自動車部品転換への課題等の調査を目的とし、道内企業を訪問し、ヒアリング調査を行いました。

- 訪問企業数：27社

相談窓口での対応や企業ヒアリングを経て、各社の課題に応じた専門家派遣を実施し、各社の持つ課題解決へと支援を行いました。

- 派遣企業数：4社

■派遣回数：9回

(3) 電動化市場参入促進セミナーの実施

同業界への参入に関心のある企業を対象に、次世代自動車分野向けの基礎知識や技術課題・今後の潮流予測等の講師やテーマを選定し、「電動化市場参入促進セミナー」と題し、全4回の講座を実施しました。

1) 第1回電動化市場参入促進セミナー「CASEと自動車部品の動向」

開催日：2023年8月24日(木) 15:00～17:00

会場：北農健保会館 3階 芭蕉 *オンラインセミナー(Microsoft teams 配信) 同時開催

講師：(一社)日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀氏

参加者：30名 (講師・事務局関係者を含む)

内容：1. 事業概要説明 自動車産業「ミカタプロジェクト」について
2. 講演：「CASEと自動車部品の動向」

2) 第2回電動化市場参入促進セミナー「激変する自動車産業 - 今後の展開と対応 -」

開催日：2023年9月21日(木) 15:00～17:00

会場：北農健保会館 3階 芭蕉 *オンラインセミナー(Microsoft teams 配信) 同時開催

講師：認定特定非営利活動法人 経営支援NPOクラブ 関口 清氏

参加者：38名 (講師・事務局関係者含む)

内容：講演「激変する自動車産業 - 今後の展開と対応 -」

3) 第3回・第4回電動化市場参入促進セミナー

「e-Mobility が切り拓く新時代 - 自動車部品産業の生き残り策は -」

【第3回】

開催日：2023年10月4日(水)
14:00～16:00

会場：苫小牧市テクノセンター
2F 会議室

参加者：28名
(講師・事務局関係者含む)

【第4回】

開催日：2023年10月5日(木)
10:00～12:00

会場：(公財)室蘭テクノセンター
研修室

参加者：27名
(講師・事務局関係者含む)

講師：株式会社日本電動化研究所 代表取締役 和田 憲一郎氏

内容：講演「e-Mobility が切り拓く新時代 - 自動車部品産業の生き残り策は -」

(4) 実地研修

次世代自動車関連部品業界へ道内ものづくり企業が新規参入を目指すためには、先進地域の電動化に向けての取り組み等を学び、電動化に対応するための事業改革を促進することを目的として、「実地研

修」及び「展示見学会」を開催した。

1) トヨタ自動車北海道(株)との連携による実地研修

開催日：2023年 8月23日(木) 14:00～16:30

会場：トヨタ自動車北海道(株) (苫小牧市字勇払145-1)

参加者：40名 (事務局関係者、報道関係者を含む)

内容：1. 会社概要等説明
2. 工場見学(第4工場)、ハイブリッド部品説明、展示見学、2号館ジオラマ見学
3. 質疑応答

2) 先進地域(福岡県)での実地研修

開催日：2023年10月25日(水)～27日(金)

場所：福岡県北九州市及び豊前市、京都群苅田町

参加者：9名 (事務局・関係者含む)

内容：1. (公財)北九州産業学術推進機構(FAIS) 分解展示・解説
2. 工場見学①(松本工業(株) 豊前工場：シートフレーム等の製造ライン)
3. 工場見学②(日産自動車九州(株)：車体組立工程)
4. FAIS コーディネーターからの補足説明、意見交換
5. 工場見学③(株岡崎製作所：金型製造ライン)

3) 経済産業省 ミカタプロジェクトEV解体・展示見学会

開催日：2023年 12月7日(木) 13:30～16:30

会場：板垣金属(株) (新潟県三条市一ツ屋敷新田222-1)

参加者：7名 (事務局関係者を含む)

内容：1. 事業概要説明、ミカタプロジェクトの紹介
2. 展示車体の説明：日経BP 研究員による展示車体の特徴などの説明
3. 展示見学：展示部品の見学・個別質問

3 成果

本事業では、電動化に伴って業態転換を迫られるサプライヤーに対応するため、相談窓口「北海道次世代自動車相談センター」を設置し、セミナーや実地研修、専門家派遣等の企業支援を実施してきました。電動化市場参入促進セミナーは、延べ123名の方が参加し、実地研修では延べ56名の方が参加しました。

X. その他後援、協力等関連事業

名称	開催日	会場	主催機関	協力区分
北洋銀行ものづくり サステナフェア 2023	2023. 7.20	アクセスサッポロ	(株)北洋銀行	後援
メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2023	2023. 7.26 ～28	東京ビックサイト	(一社)日本能率協会	協賛
QCサークル大会	2023. 5.25 ～26	札幌コンベンション センター	QCサークル本部	後援

QCサークル大会 (小集団改善活動)	2023. 7.21 2023.10.13 2024. 2. 7	室蘭市市民会館 千歳市民文化センター 千歳市民文化センター	QCサークル北海道支部	後援
キッズエンジニアinトヨタ自動車 北海道2023	2023. 9.10	トヨタ自動車北海道(株)	(公社)自動車技術会 北海道支部	後援
キッズエンジニアinデンソー 北海道2023	2023.10.22	(株)デンソー北海道	(公社)自動車技術会 北海道支部	後援
化学工学会北海道支部 アカシアセミナー	2023.11.22	デ・アウネさっぽろ	(公財)化学工学会 北海道支部	後援
第33回化学工学・粉体工学 研究発表会	2024. 1.26	千歳アルカディア・プラザ	(公財)化学工学会 北海道支部	後援
第1回 SAPPORO モノづくり フェア	2024. 2. 6 ～7	北海道経済センター	札幌商工会議所	共催

■その他参画・協力等

- ・ 建築基準法第77条関係「性能評価業務」分担(鉄骨部会が(株)全国鉄骨評価機構から受託)
- ・ 北海道産業人材育成連携会議(道庁)
- ・ 北海道若年技能者人材育成支援等事業連携会議(北海道職業能力開発協会)
- ・ 北海道地域電力需給連絡会(北海道経済産業局、道庁)
- ・ 産業振興委員会等(北海道経済連合会)
- ・ 北海道産学官共同研究拠点運営会議(道庁)
- ・ 北海道自動車産業集積促進協議会(道庁)
- ・ INPIT 北海道知財総合支援窓口事業((一社)北海道発明協会)
- ・ (公財)北洋銀行中小企業新技術研究助成基金(北洋銀行スタートアップ研究開発基金:(株)北洋銀行)
- ・ 北海道地方労働審議会(北海道労働局)
- ・ 北海道プロフェッショナル人材センター協議会(道庁)
- ・ 地域志向人材育成プログラム活用に関する協議会(室蘭工業大学)
- ・ 北海道で働こう応援会議(北海道新聞社)
- ・ 北海道 BCP 推進会議(北海道経済産業局)
- ・ ほっかいどう応援団会議(道庁)
- ・ 「北海道地域産業クラスター形成」連絡支援会議(ノーステック財団)
- ・ 北海道農業機械工業会
- ・ 次世代半導体産業プラットフォーム((一社)北海道新産業創造機構)
- ・ 北海道半導体 人材育成等推進協議会(北海道経済産業局)
- ・ 北海道 DX 推進協働体(ノーステック財団)
- ・ 北海道デジタル人材育成推進協議会(北海道経済産業局)

XI. 業種別部会事業

次のとおり部会事業を実施しました。

1. 表面処理部会

部 会 総 会	5 / 1 9
部 会 役 員 会	4 / 1 1、7 / 2 1、1 1 / 1 7
部 会 例 会	7 / 2 1、2 / 2
講 演 ・ 講 習 会	1 1 / 1 7 講師：北海道立総合研究機構 工業試験場 高橋 英徳 氏 演題：「工業試験場ものづくり支援センターの組織・機能・研究内容」
視 察 会	3 / 13～15 中国地区(岡山県・広島県)

2. 鉄骨部会

部 会 総 会	5/19
部 会 役 員 会	4/26、5/19、7/7、8/4、10/19、12/8、2/9、3/28
学 科 講 習 会	6/5～6、8/24～25、8/28～29
他 支 部 交 流 会	9/7 東北鉄構工業連合会（東北積算業務委員会・H部会）との交流会議
研 修 会	11/9～10 全構協北海道支部「次世代経営研修」
講 演	12/8 JSCA北海道支部 構造設計交流会2023
視 察 会	3/11～15 タイ視察研修会（バンコク、アユタヤ）

3. サッシ部会

部 会 総 会	5/19
部 会 役 員 会	3/29
部 会 例 会	10/25
年 末 交 流 会	12/15
新 年 交 流 会	2/2

4. 検査部会

部 会 総 会	5/12
部 会 役 員 会	3/1
部 会 例 会	7/6、10/5
技 術 講 習 会	4/25～28、6/13～22、7/25～28、8/29～9/5、 10/18～27、12/5～15、1/16～19、2/6～15
検 査 研 究 会	3/1 基礎技術・最新機器動向等（セミナー開催）
そ の 他	・6/6 （一社）日本非破壊検査協会からの「感謝状」授与 ・1/16 技術講習会「講師情報交換会」開催

5. 電機電子部会

部 会 総 会	4/26
部 会 役 員 会	6/28、3/12
情 報 交 換 会	6/28、7/27、3/12
視 察 会	11/15～17 九州地区（熊本県・福岡県）

6. 機械製作部会

部 会 総 会	4/24
部 会 役 員 会	6/26、3/18
部 会 例 会	7/4
講 演 ・ 講 習 会	11/27 講師：学校法人田中学園理事長、北海道日本ハムファイターズ SA 田中 賢介 氏 演題：田中賢介は、なぜ学校を作ったのか？ ～プロの世界で学んだ「田中学園流マネジメント」～
視 察 会	9/19 北広島地区、10/17～19 東海地区（岐阜県・愛知県）

7. 自動車関連部会

部 会 総 会	4 / 2 7
部 会 役 員 会	9 / 2 2、3 / 2 2 ※三役会 8 / 9
講 演 ・ 講 習 会	1 2 / 1 講師：(株) Fant 代表取締役 高野 沙月 氏 演題：「狩猟業界のDX化で若手ハンターの活躍の機会を創出」
視 察 会	1 1 / 2 1～2 3 東北地区（福島県）